

マイナンバー シンポジウム in 島根

発表資料

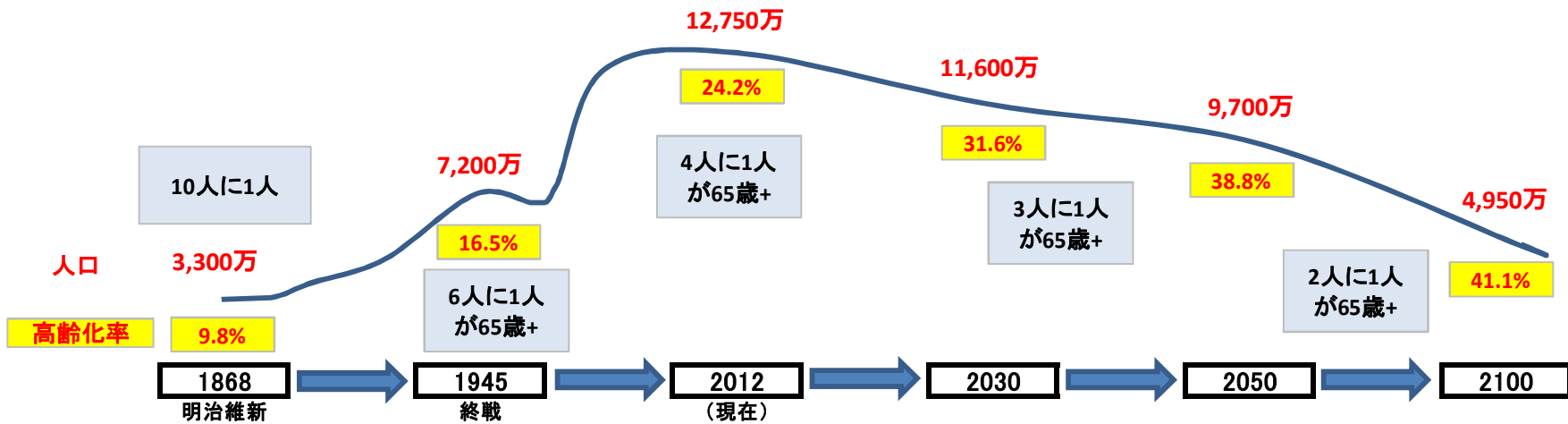
2012年9月1日

島根経済同友会 代表幹事
株式会社ミック 代表取締役

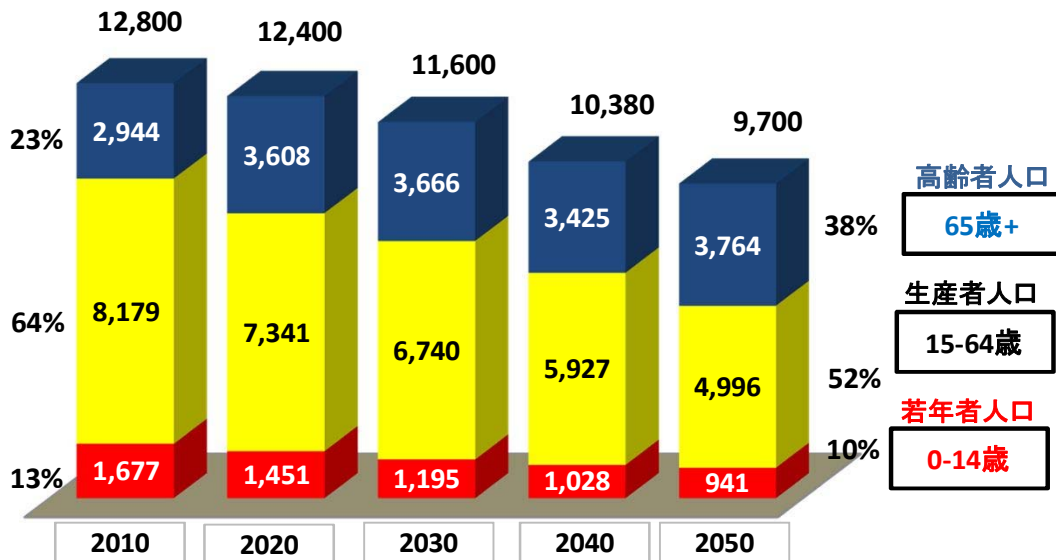
宮脇 和秀

日本の高齢化と人口減少 (明治維新 - 2100年)

2012/07 K. Miyawaki 作成

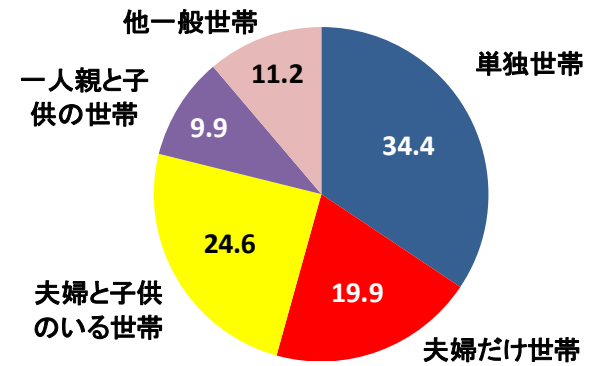


生産年齢人口が激減する!



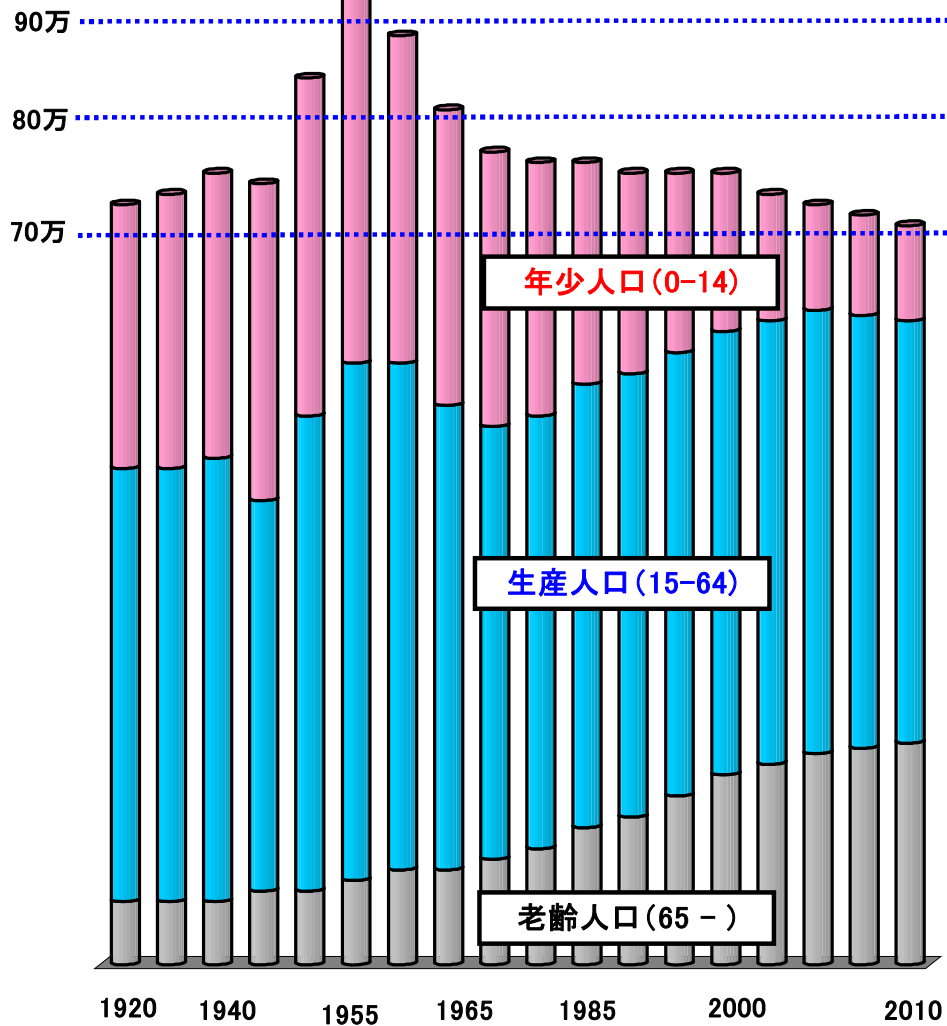
3世帯に1世帯が「一人暮らし」!

(2020年の世帯割合)



人口が減ると地域はどうなる？

島根県人口推移表（2010年時点）



人口減の背景と懸念

高齢化 & 少子化で自然減が増加

+

県内就業先が少なく流出減が増加

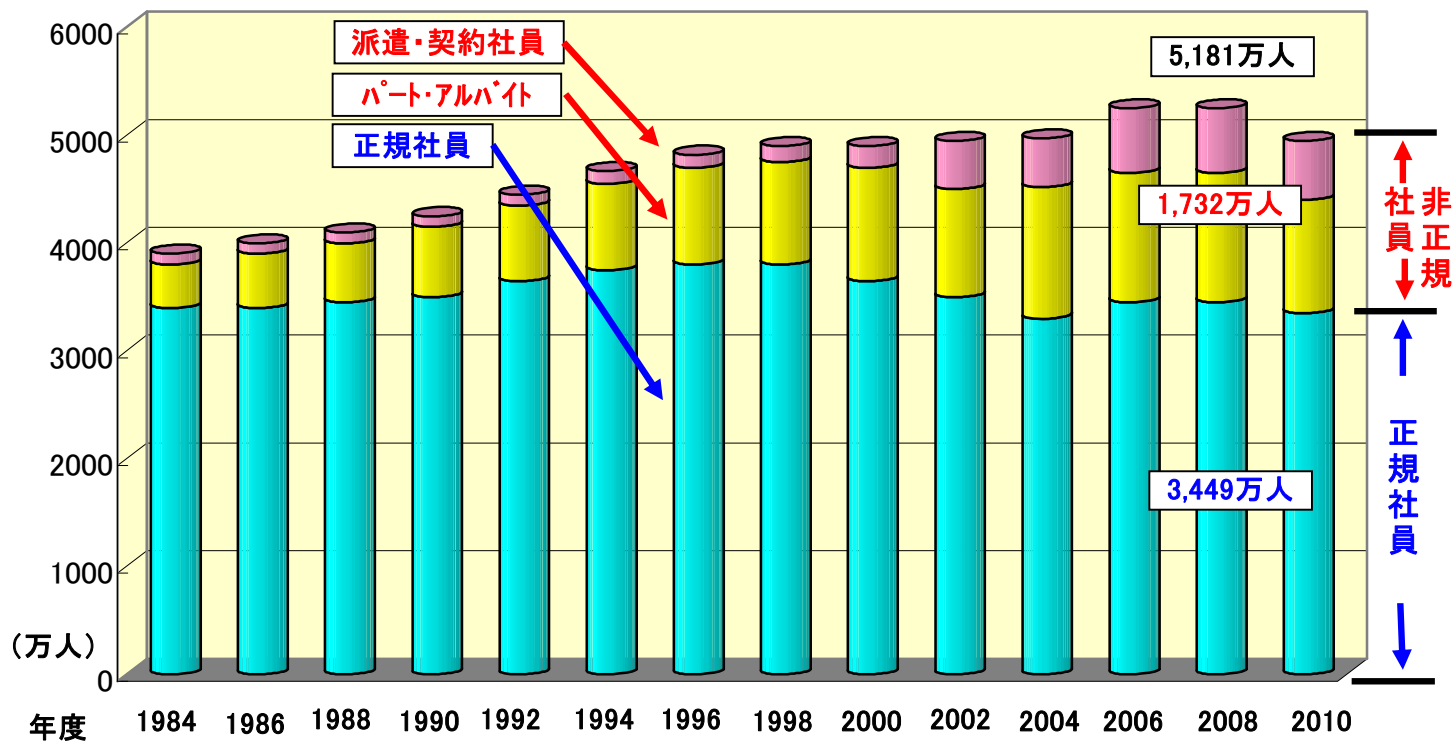
- **高齢長寿化 + 出生率の低下 = 自然減**
生産人口低下、産科・小児科減、高額医療費
- **就業先が減少・雇用の創出減 = 流出減**
公共事業減 + 第二次産業のアウトソーシング
+ 就農人口減で第一次産業崩壊 +
デフレで中小企業の営業利益低下
- **建設関係就業者と官公庁関係就業者が多い**・・・賃金UPなし（島根は全国平均の85%賃金だが実質生活収支はトントン）

- ① 雇用の創出
- ② 其の為の産業振興
- ③ 起業家精神とガッツ
- ④ 本音での連携

- GDPの58%は個人消費、人が減り、元気が無くなれば地域経済は死ぬ -

雇用形態別 雇用者数推移 (1984 - 2008・10)

2008/12
K. Miyawaki, CEO MIC

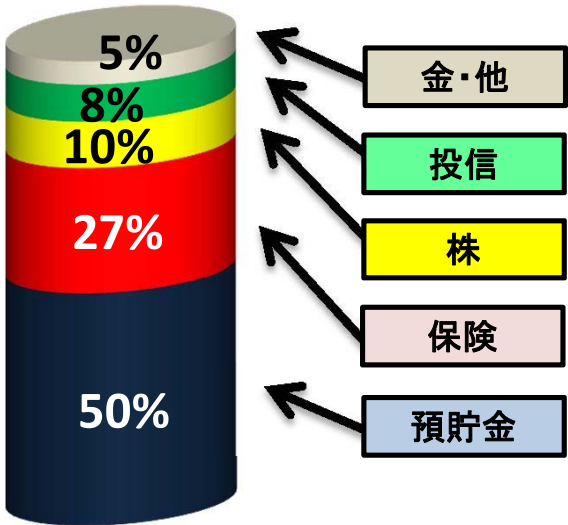


- 1992年以降中小・零細企業(従業員規模 1-29人)の雇用者数が激減(2004年迄で企業数半減)
モノ作り立国日本を支えた裾野=中小零細企業が縮小 + 団塊の世代熟練者のリタイア
- 3人に1人が非正規社員・・・ワーキング・プア = 少子化 + 技術集積が希薄化
- 2009年以降の世界同時多発不況下で大中小零細各層での人員削減・・・働いても豊かになれない
ワーキング・プアから働く場所も無い失業プアが増加し、社会問題化

若い人たちのお金が乏しい日本

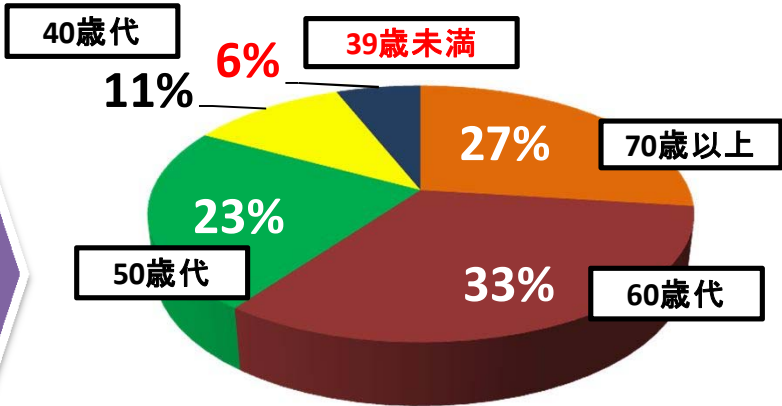
2012 / 09 / 01
K. Miyawaki CEO, MIC

日本人の個人資産（1,500兆円）



一体誰が持っている？

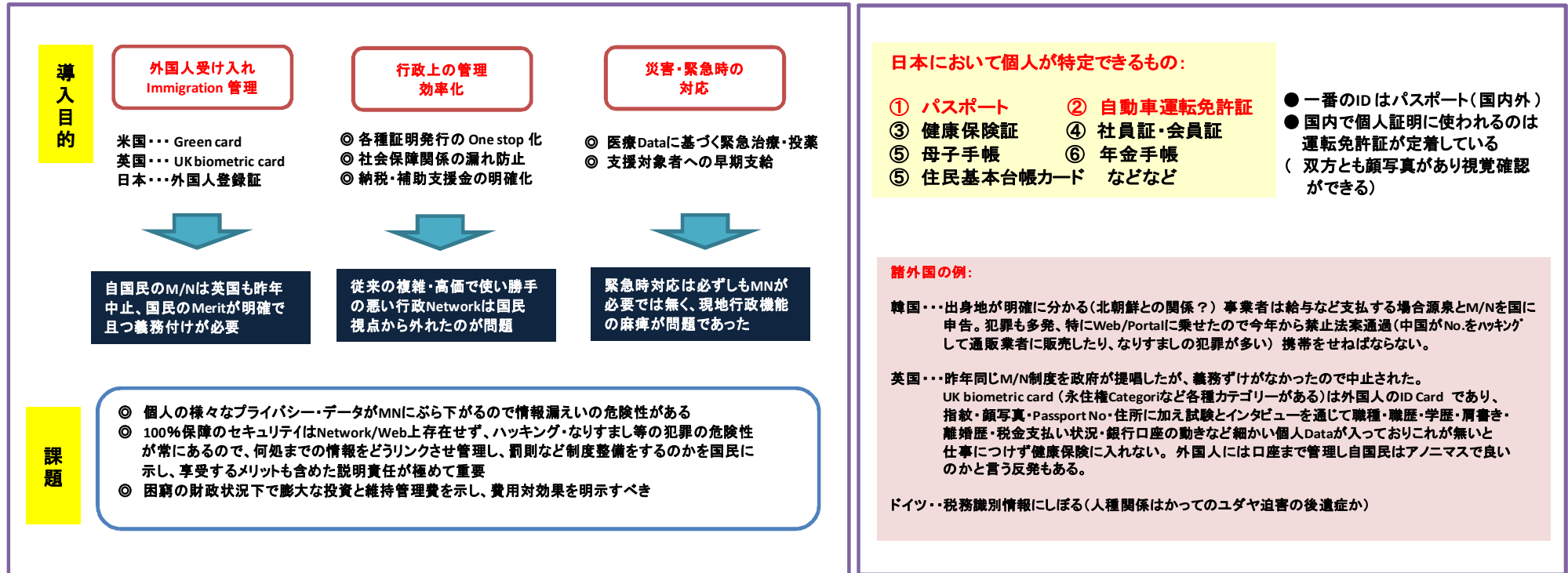
年代別保有状況



欧米人は自分の葬儀費用は預けておき、借金も貯金もゼロにして”良い人生であった”と言い残すのがクールな生き方だとする人が多い。日本人は兎に角貯蓄し、一生懸命働きやっと思った年金の一部も儉約し貯蓄へまわす。何故と聞くと多くの方々が”イザと言う時のため”と答える、”イザ”とはどんな時？ 単に「貯蓄好きな国民性」だけではない、**将来の社会保障への不安**が根底にある。又、**若い人達にお金が無い**のは、車を買って家族旅行をし家を買ってGDPの60%を占める**個人消費が減速する要因**でもある。この層の活力を生み出す**施策・制度を急がねば国力は更に減退する**。

「マイナンバー シンポジウム in 島根」

2012年 9月 1日
K. Miyawaki
CEO, MIC Co. Ltd.



- ◆ 国民の為の政治・行政が基本である以上、現状把握し将来の国家・国民・国益を見据えて、今何が必要なのかを丁寧に説明して欲しい
- ◆ 情報化社会・グローバル社会の中で Data Linkage の構築と活用と保護は避けて通れない
- ◆ より安全で、より便利で、より効率的で、より経済的で、より日常生活上メリットが心安心できる制度を国民は望んでいる
- ◆ 「失われた年金事件」はMy Numberの問題では無く、行政の運営上の問題もある。 高く広い視点で課題を捉えて欲しい
- ◆ My Number 制度と消費税・税制改革・手当支援金などは一緒に考えるべきでは無いと思う (Set Menu にされると混乱する)
- **My Number 自体は導入し、どれとLinkさせるのかは時間をかけ国民合意で項目ごとに順次制度化するのが良いと思う**